

# のしろ児童館だより

小松市北浅井町へ29 TEL・FAX 22-6430 平成29年 3月号

## なつかしい「ポン菓子」の大音響！

冬休みの行事を考えていて、最近は見かけなくなった懐かしい「ポン菓子」を児童館でできないだろうか？と思いつきました。

ネットで調べてみると、器具の貸し出し等をしている業者さんもありましたが、予想以上に「高価」でした。次に、のしろ児童館の近所では「なごみの郷」さんが「ポン菓子」を作っているという情報を持っていたので、問い合わせをしてみました。しかし、「機械が据え付けてあり、移動は無理だ」ということでした。「でも、心当たりがある」というのです。

そして紹介されたのが、能美市で「地域おこし協力隊」として働いておられる大武さんでした。「地域おこし協力隊」のことは、マスコミなどで多少の知識はありましたが、近いところでそういう方がいることは知りませんでした。早速、電話で連絡を取り、大武さんには児童館の「下見」もしてもらいました。そこで、大武さんが昨年の秋にご夫妻で横浜から能美市に引っ越してきたこと、地域に根付き地域を活性化させるために、地元の農産物を使った「ポン菓子」を考えていること、機械は能美市の方から借りて行うこと等を知りました。

当日は北陸の冬の天気の変りやすさを心配していたのですが、天候にも恵まれ、児童館の「館庭」で行うことはできました。せっかくなので、近くの「こども園」の園児のみなさんにも見てもらおうと声をかけて、集まってもらいました。大武さんによる「ポン菓子」の原理の説明と実演（「実演」は150人分をお願いしたので、5回に分けて行いました）に子どもたちの目と耳は釘付けでした。特に、最後の圧力釜を開くときの「大音響」は、迫力がありました。子どもたちは耳をふさぎながらカウントダウンをして「おなか」に響く大音響を楽しみました。また、出来立てのポン菓子の「香ばしさ」はおいしいものでした。

まだまだ「地域おこし協力隊」として出発したばかりの大武さんでしたが、一生懸命やってもらいました。

後日、大武さんの活動が「新聞」で報道されていました。そこには「（大武さんが）能美市の地域振興作物『ハトムギ』を使ったポン菓子の商品化を始めた。昔ながらのお菓子であるポン菓子を、若い世代が好む味に仕上げることで、老若男女に親しまれる商品にする。すでに試作を重ねており、2月に試食会を開いて反応を探り、年内には販売を始めて地元特産品の消費拡大につなげる・・・」とありました。今後の活躍が期待されます。



日	曜	行事
1	水	
2	木	じゅうひろば
3	金	ちびっこひろば
4	土	
5	日	
6	月	ちびっこひろば
7	火	じゅうひろば
8	水	
9	木	じゅうひろば
10	金	ちびっこひろば
11	土	わくわくクラブ
12	日	
13	月	ちびっこひろば
14	火	じゅうひろば
15	水	Pキッズ
16	木	じゅうひろば
17	金	ちびっこひろば
18	土	茶道クラブ
19	日	
20	月	春分の日
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	書道クラブ
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

### 新年度クラブ員募集

書道クラブ・茶道クラブで若干名募集します。詳しくは児童館へお尋ねください。

### のしろちびっこひろば 月・金

時間 10:00~11:30  
対象 0~3歳の未就園児と保護者  
参加費 100円（お子様用のおやつと保護者用飲み物を用意しています。）



### のしろちびっこじゅうひろば 火・木

時間 10:00~11:30  
じゅうひろばは工作・おやつはありませんが、自由に館内で遊べます。（飲食はできません）

※ちびっこじゅうひろば・じゅうひろばは、春休み・新年度学童保育の為3月21日(火)から4月14日(金)までお休みになります。



### Pキッズ

～双子ちゃんあつまれ～  
日時・・・3月15日(水)  
10:00~12:00

入園のお祝い会をしたいと思います。ジュースで乾杯して、双子の成長を振り返りたいと思います。

☆問い合わせ☆  
Pキッズ代表 玄田 朋恵 TEL090-6816-7349

### 茶道クラブ

◎毎月第3土曜日  
3月18日 10:00~11:30

※今月は「お茶会」になります。参加希望の方は、300円をそえて児童館に申し込んでください。✕切 3/8



### 書道クラブ

◎毎月第4土曜日

3月25日 10:00~12:00  
1・2年生硬筆、3年生以上毛筆

来月（4月）のわくわくチャレンジクラブは都合によりお休みします